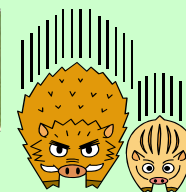
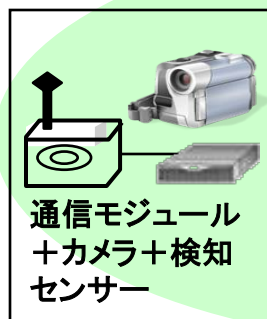


被害が深刻化しているイノシシ等による農作物被害対策として、檻に監視カメラ等を設置し、捕獲時における情報配信の迅速化・効率化を行うことにより、猟師の人件費等の削減を図る。

【有害鳥獣による農作物被害金額】(京丹後市の場合)

平成19年度の農作物被害金額は約5400万円(前年度比9%増)



ふるさとケータイ

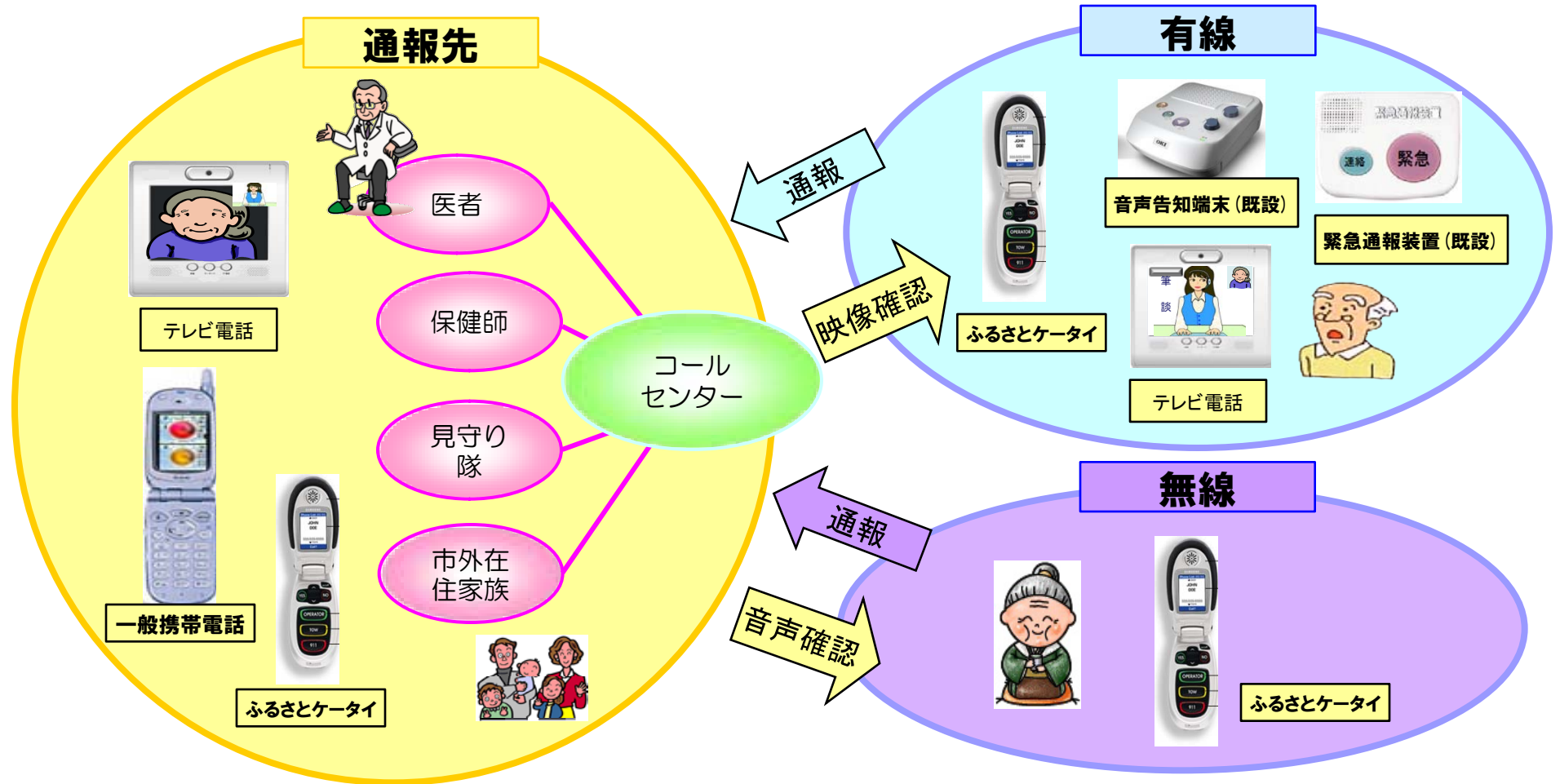
携帯電話網

捕獲檻の見回り費用の削減等(年額約4,000万円)

※ 捕獲情報が即座に取得できるため、良質な状態で食肉加工が可能(1頭約5万円)

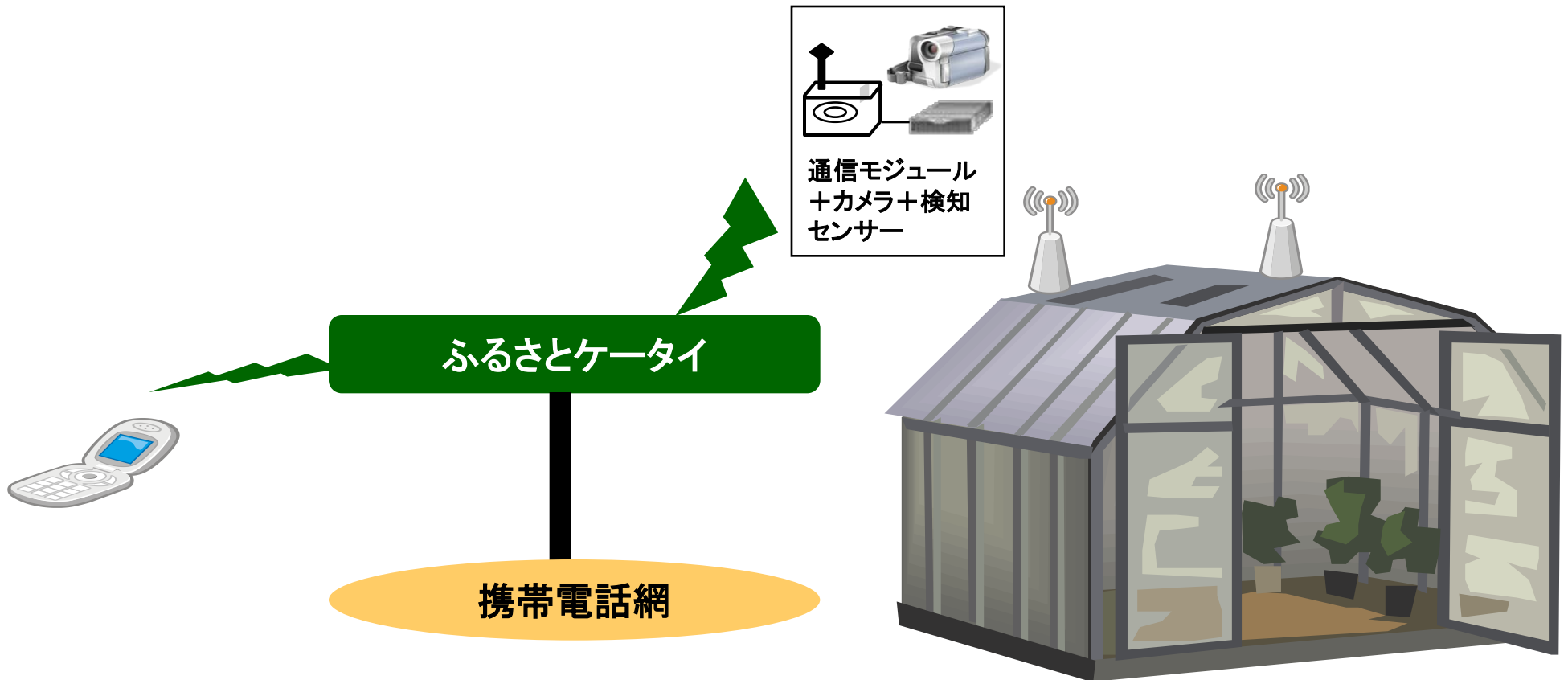
三好市からの提案内容（緊急通報サービス）

高齢者を含むすべての住民が、家庭（有線）に加え外出先（無線）でも活用できる緊急通報システムを構築し、医療・健康関連サービスの充実を図る。



前原市からの提案内容（オーナー制菜園サービス）

サービス利用者は携帯電話を活用し、遠隔地における農作物の育成状況等の監視、地元の農業従事者等へ育成依頼。生産から販売まで都会にしながら管理可能を実現。



北大東村からの提案内容（防災システムサービス）

携帯電話のGPS機能等を活用することにより、漁師の操業中の位置を監視・管理し、安全確保を図るとともに、台風など村民にとって重要な防災情報を提供し、総合的な防災システムの構築を行う。

